

神栖市における有機ヒ素汚染源 調査等についてのお知らせ

発行・編集 環境省 環境リスク評価室、茨城県 環境対策課、神栖市 環境課、(株)クボタ
鹿島共同再資源化センター(株)

汚染土壌等の処理に係る確認試験の公開について

掘削調査により発生した汚染土壌等について、鹿島共同再資源化センター(以下センター)で本格処理を開始することに先立ち、3月13日から16日までの4日間、センターの廃棄物処理施設において確認試験を実施しました。3月16日には、保立神栖市長の出席の下、神栖市住民を対象に確認試験の実施状況を公開したところです。今後、確認試験の結果をとりまとめ、専門家会議においてセンターでの本格処理の実施につき技術的評価をいただいた上で、神栖市住民の皆様に対して改めて説明する予定です。



センターにおける確認試験(公開)の状況

追加的な揚水調査の実施について

汚染メカニズム解明調査の一環として実施する追加的な揚水調査については、12月にA井戸近傍(既存井戸)の揚水調査、B地区の観測井戸掘削、A Bトラック南西地域の揚水井戸設置整備を行い、1月にはB地区の揚水調査、2月初めにはA Bトラック南西地域の揚水調査を実施しました。3月22日以降に掘削調査地点内において水処理揚水井戸設置の作業に入ったところです。

今後、下記のスケジュールにて、揚水調査を実施する予定です。

掘削調査地点における揚水調査スケジュール(予定)																																															
月 日	平成18年 3月															4月																															
	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
工事名称	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日											
掘削ヤード内揚水井戸																																															
現場透水試験																																															
その他の井戸掘削 揚水井戸 観測孔																																															
追加揚水井戸による揚水試験																																															

揚水調査により発生した地下水については、環境基準まで浄化されたことを確認した後、地下浸透を行う予定です。

作業中は車両の通行等によりご迷惑をおかけしますが、安全最優先で行いますので、何とぞご協力の程、宜しくお願い致します。



現在設置中の掘削調査地点の状況

汚染源掘削現場の処理の状況等について

平成16年度、17年度に日立造船が実施した汚染源掘削調査業務は、掘削現場における掘削作業が平成17年7月21日に終了し、また、本年3月21日には汚染土壌等の分級作業が終了しました。業務が一段落したことから、平成18年3月31日をもって日立造船の業務は終了いたしました。

平成18年度は汚染土壌等の本格処理に向けて、土壌等を密閉容器に詰める業務等を引き続き実施する予定です。新しい請負業者は4月中旬以降に決定する予定です。



土壌分級後の保管状況

それまでの間も警備体制は現状と同様の対応を図ることとしており、住民の皆様には、引き続き安心していただけるように対応いたしますのでよろしく御願い申し上げます。

井戸水の飲用等の自粛について

神栖新聞第31号にてお知らせしましたが、ジフェニルアルシン酸(DPAA)が引き続き検出されている状況を踏まえ、現在、井戸水の飲用等の自粛をお願いしている地域においては、引き続き自粛をお願いいたします。

お問い合わせ・御質問は下記の窓口へ御連絡下さい。

クボタ 現場事務所 090 - 4752 - 5858

環境省 環境リスク評価室 03 - 5521 - 8262
(<http://www.env.go.jp>)

茨城県 環境対策課 029 - 301 - 2966
(<http://www.pref.ibaraki.jp>)

神栖市 環境課 0299 - 90 - 1146
(<http://www.city.kamisuibaraki.jp>)

鹿島共同再資源化センター 0299 - 95 - 1111